

巡回拠点なでしこ

かがやき

つうしん

北区立なでしこ小学校校長 戸倉 務
巡回拠点なでしこ 巡回指導教員
令和6年11月1日発行 第7号
なでしこ小職員室: 3901-2601
巡回拠点なでしこ直通: 3901-2622



長く続いた暑さがようやく落ち着き、秋本番となりました。2学期の巡回指導も早いもので1か月が過ぎようとしています。子供たちとは、次の学年を見据えて、新たに頑張りたいことなどについて目標を話し合いながら学習を行っています。

また、子供たちは、様々な行事に向けて練習に励んでいます。目標に向かって練習することやみんなと協力して発表することのよさを経験しながら、互いに成長し合うことができるように、支援を行っていきます。

★今後の予定★

冬休み前指導終了	12月17日(火)
12月保護者面談期間	12月11日(水)～24日(火)
冬休み明け指導開始	1月9日(木)
3月保護者面談期間	3月6日(木)～19日(水)
2学期巡回指導終了	3月12日(水)

※予定は変更することもございます。毎月のおたより等でご確認をお願いいたします。

★12月保護者面談のお知らせ★

日頃より保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜り感謝しております。指導・支援についてさらなる共通理解を図るために、保護者の皆様との個別面談を下記の期間に予定しております。

面談期間：12月11日(水)～24日(火)

※詳細、日程の希望につきましては、後日お知らせを配布いたします。ご多用な中と思いますが、お時間を作っていただければ幸いです。



今月のテーマ：「すぐ反抗してしまう子供」への声掛け・接し方

大人の行動や発言への反応として返ってくる、挑発的・否定的・反抗的な子供の言動は「カウンター」と呼ばれます。

カウンターが返ってくると、大人もつい、感情的になって「なんでそういうことを言うの!」「その言葉遣いはなんだ!」などと言いつつ返したくなるでしょう。

ところが、大人が言い返すと、その言葉が新たな刺激となって、子供の新たなカウンターを呼び、本来伝えたいことを伝える機会が失われ、口論が永遠と続くことになりかねません。

「すぐ反抗してしまう子」には、「ど」で始まる言葉を使う

カウンターコントロール

例えば、子供が乱暴な言葉を発したとしましょう。大人が「なぜそんなこと言うの!」とか、「やめなさい!」と反応すると、カウンターが返ってくる可能性があります。

しかし、落ち着いて子供に「どうしたの?」と問いかけると、カウンターは起こりません。このようにカウンターを予防する方法は、「カウンターコントロール」と呼ばれます。



「ど」で始まる言葉の効果

「ど」のつく言葉の特徴は、話題を「原因」と「解決法」の方向へもっていけるという点にあります。

実際、反抗してしまう子供に「どうしたの?」と問いかけたら、「先生!実はね…」と、事情を説明した子供もいました。

「やめなさい!」と注意したくなる気持ちをぐっと抑えて寄り添ってみると、案外素直に話すかもしれません。

その他の「ど」で始まる言葉

「どれくらい嫌なの?」
「どんな気分かな?」
「どうしたら落ち着くかな?」
などと尋ねて会話を続けます。

